

足利市長

いずみ さとし
和泉 聡氏



「映像のまち構想」を掲げてからもうすぐ1年が経過します。今年の3月か

ら4月にかけて撮影が行われた映画「バンクーバーの朝日」では、市内に大きなオープンセットが建設されました。多くの役者さんやスタッフの方々が市内に滞在され、宿泊や飲食など多くの需要が生み出されました。8月の4日間、このオープンセットを一般公開した際には、全国から8000人を超える方々にご来場いただきました。

この「バンクーバーの朝日」での市民の方々の協力的な姿勢が映像

「映像のまち」確かな一歩

制作会社に高く評価され、現在も多くのロケ協力の打診を受けています。こうした人と人のつながりを大切にして、まちの活性化につなげていきたいと考えています。

また、これから11月にかけて、足利は紅葉に色づく最も美しい時季を迎えます。国宝「^{はくなんじ}鏤阿寺本堂」の前に立つ、樹齢500年を超えるイチョウの大木は、毎年、黄金色に輝きます。織姫公園のみみじ谷は燃えるように紅く染まり、あの葛飾^{はくさい}北斎の浮世絵にも描かれた行道山浄因寺の紅葉も見事です。

この紅葉の時季に合わせ、さまざまなイベントが開催されますので、ぜひ足利に足を運んでいただき、古都にふさわしい秋の空気を満喫してください。

・人口 15万387人
・世帯数 6万684戸
(10月1日現在)

足利市

・市役所所在地 足利市本城3丁目2145
☎0284・20・2222(代)

孔子76代目子孫 史跡足利学校囃子職員

こう はいぐん
孔 佩群さん



足利学校では、毎年、釋奠、論語素読、論語講座などを実施しており、聖賢の教えが今に至るまで受け継がれています。

さらに、謙虚謙讓な徳を教えてくれる「宥座の器」を体験でき、お客さまは「宥座の器」を通して学びの楽しさを感じています。

史跡をただ美しく保存してだけでなく、このように実際に学びやとして機能させているところは陰陽調和が取れている史跡だと思えます。ぜひたくさんの方々に触れていただきたいと思えます。古都「足利」の風情ある街並みを散歩しながらの皆さまのお越しをお待ちしております。

あしかが輝き大使 シンガー・ソングライター

まき き
真氣さん



大好きなまち足利のために私ができることは、一人でも多くの方々にこのまちの良さをアピールすることです。

まずは、故郷足利に思いを寄せ、「あしかがフラワーパークの大藤」をイメージして作った「奇跡」をリリースしました。また、このたび「恋人の聖地」「日本夜景遺産」に認定された「足利織姫神社」をイメージして作った「織姫の祈り」は、今年100回目を迎えた足利花火大会の前夜祭で披露させていただきました。

これからも大好きなまち足利のために、微力ながら自分にできることを精いっぱい頑張っていきたいと思っています。

ふるさとリポーター

「出逢いの予感」

③



日に史跡足利学校で開催される「釋奠」＝写真①＝です。孔子とその高弟を祭る儀式で、東京都の湯島聖堂など全国でも数カ所で行われていない珍しい伝統行事です。

今年は初めて9月に「こども釋奠」を実施し、小・中学生が厳かな伝統文化を体験しました。

釋奠当日を含む週末は、足利学校さままつりが行われ、漢字段位試験や抹茶の野だて、論語の素読会など足利学校ならではのイベントでにぎわいます。

誘客、若者もターゲット

さらに今年、産業と縁結びの神様として知られる足利織姫神社＝写真②＝が「恋人の聖地」と「日本夜景遺産」に認定されました。こうした既存の施設に新たなブランドを付加させることで、さらなる集客が期待

されます。また、今月25日から「関東三大イルミネーション」にも選ばれた、あしかがフラワーパークのイ

②



ルミネーションが始まり、カップルでにぎわいます。鑱阿寺＝写真③＝でも大イチョウの下で江戸時代からお見合いが行われていたというエピソードもあり、「出逢い」や「ご縁」をキーワードに市内の観光地をつなぎ合わせ、「出逢いのあるまちあしかが」として若者の誘客や滞留型観光を目指しています。

街友

鎌倉市・済寧市・スプリングフィールド市

国内外3都市と交流

神奈川県鎌倉市をはじめ、海外では中国・済寧市、米国・スプリングフィールド市の三つの市と姉妹・友好都市を締結し、経済・文化・スポーツ・行政などの分野で交流を行っています。近年では、次世代を担う青少年が国際的な視

国際的視野を広げる契機に

野を広げ、異文化理解と友情を深めることを目的とした相互交流を中心に進め、青少年が国外に出かけるきっかけづくりを行っています。

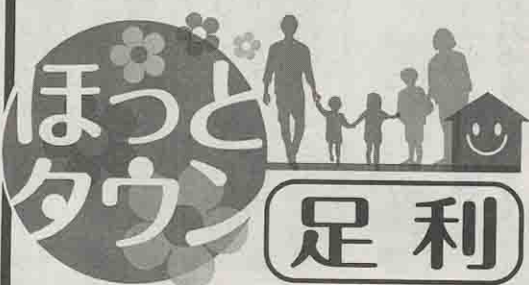
今年は済寧市と友好都市締結30周年、来年はスプリングフィールド市と姉妹都市締結25周年という節目の年を迎えます。

今後も、引き続き3市との友好・親善の「絆」を深めるとともに、それぞれの歴史や文化を学んでいきます。

古都 出

栃木県内各地域のトピックスなどを伝える「ふるさとNEWS」。本年度も「ほっとタウン」のタイトルで、25市町を巡ります。今回は足利市。秋のイベントや縁結びのスポットなど、ホットで、ほっとできる話題を紹介します。

(企画・制作 下野新聞社営業局)



秋を彩るイベント続々

これから行楽シーズンを迎えるにあたり、市内でも多くのイベントが行われます。10月25、26日に開催される足利そば祭りを皮切りに、およそ5千人のランナーが集う足利尊氏公マラソン大会、ココ・ファーム・ワイナリーでの収穫祭、足利学校さままつり、文化財一斉公開、足利グルメグランプリなど、バラエティーに富んでいます。11月22日から24日には、市内を無料で巡回する「ぐるワンバス」も運行します。このバスは、研修の一環として市職員がガイドを務めます。

足利学校伝統の「釋奠」

とりわけ歴史と伝統を誇る本市にふさわしいイベントが、毎年11月23

